

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年追加版 Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi8bei(v.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)太子町地域密着型特別養護	階数	地上3F
建設地	大阪府南河内郡太子町大字山田3-3	構造	RC造
用途地域	指定なし、法22条地域	平均居住人員	80人
気候区分		年間使用時間	5,840時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年1月 予定	評価の実施日	2014年6月1日
敷地面積	4,339㎡	作成者	株式会社汎設計 藪田
建築面積	1,221㎡	確認日	2010年7月10日
延床面積	2,775㎡	確認者	株式会社汎設計 仲野



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.9

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 外観の色彩については、暖かみのある色調を使用し、周辺環境に調和させると共に親しみやすい施設となるよう配慮し、地域性及び公共性の向上に努めました。	その他 外部各所に散水栓を設け、植栽の維持管理に配慮しました。	
Q1 室内環境 有害化学物質の少ない建材を使用し、十分な換気に努め、室内汚染の低減に配慮しました。	Q2 サービス性能 バリアフリー等の利便性に配慮し、また建物全体の耐久性、更新性を高めるよう配慮しました。	Q3 室外環境(敷地内) 積極的に緑化に努め、ヒートアイランド現象の防止及び周囲の景観に配慮しました。
LR1 エネルギー 空調や換気、照明等の設備機器についてエネルギー効率を高めるよう配慮しました。	LR2 資源・マテリアル 節水等に努め、水資源保護に配慮しました。	LR3 敷地外環境 駐車場、駐輪場を設け、交通負荷の抑制に努めた。また、雨水貯留槽を設け雨水の急激な流失を抑制し周辺環境に配慮しました。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	社会福祉法人朱音会(仮称)太子町地域密着型特別養護老人ホーム		
	建設地	大阪府南河内郡太子町大字山田3369番 他12筆		
	用途/区分	病院		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			3
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			3
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.0	3	
② 省エネ 対策	外皮性能	建物全体	3.0	3
		住戸・宿泊	3.0	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.2	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	3.0	3	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価	3.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				